

自転車運転中の歩道縁石乗上事故に注意！

先月、会員の方が自転車で走行中、誤って縁石に乗り上げ転倒し、大怪我をする事故が発生しました。

自転車を運転されている皆さんは、殆どの方が一度や二度経験されているような事例であり、決して人ごとではないと思います。

特に縁石に乗り上げた際、身体が別の方向へ自転車ごと持っていかれ、怖い経験をされた方も多いと思います。

縁石に限ったことではないにせよ、自転車走行時のスリップや転倒を防ぐには、常に周囲の状況をしっかりと見極め、安全な行動をとれるように心掛けることが大切です。

滑って転ぶことで、打撲・骨折等の大怪我に結び付く事もあります。



- (1) 車道を走行中、前方に障害物があったり工事等による誘導員の指示で歩道へ進路を変更する場合は、車道との段差で転倒する危険があるので、必ず一旦停止し自転車を降りて移動する
- (2) 歩道へ進路変更をして乗り上げる際は、なるべく縁石と直角に近い角度で入るように心がける
- (3) 少しの段差でも、縁石にコケなどが付着しているとタイヤが取られ、滑りやすくなるので注意
常に路面上をしっかりと見ることが大切